

放課後および土曜・日曜の園庭開放について

園舎改修工事に伴い、令和7年10月より放課後の園庭遊びは第二園庭に移行し、およそ7か月が経過しました。第二園庭はもともと、在園児だけではなく、卒園児や地域とのつながりも生まれていくような、プレーパーク的な環境として育てていきたいという願いをもって整えてきた場所で、放課後の第二園庭に活気がある様子に、少しずつその可能性を感じているところです。

第一園庭が日々の保育や放課後の遊びの場として十分に使うことができているときは、第二園庭を広く開放することに伴う安全面や管理面での配慮、保育環境としての連続性をどのように守るかという課題も想定されたことから、第二園庭の開放については慎重に考えてまいりました。このたび、現状を踏まえ、園庭活用についての考え方を整理しましたのでお知らせいたします。今後、ご利用の様子や新第一園庭の整備など、状況とともに見直していきます。

◆平日の放課後の利用について

保護者の方が同伴し、見守っていただくことを前提に、在園児と保護者、卒園児と保護者を対象とします。
小学生だけで第二園庭に入って遊ぶことは、安全面や園庭環境の管理上、ご遠慮ください。

第二園庭には、日々の保育の中で子どもたちが使っている遊具や自然物、環境構成があります。水道やシャワー、道具類なども、保育の中で必要に応じて使用しているものです。子どもたちだけで自由に使うことで、思わぬけがや事故につながったり、翌日の保育環境に影響が出たりすることがあります。そのため、小学生が利用する場合にも、必ず保護者の方が付き添い、水道・シャワー・道具類などの使用についても、保護者の方の見守りのもとで節度ある使用にご協力をお願いいたします。

◆利用時間について（平日の放課後の場合）

平日の利用については長時間の利用ではなく、お迎え後に親子で少し過ごしていただく時間として考えています。ご利用の際は、遊び始めてから長くても45分程度を目安にお帰りいただきますようお願いいたします。夕方は、近隣の皆さまの生活時間でもあり、暗くなるにつれて安全確認が難しくなります。子どもたちが楽しく遊んでいると、つい時間が過ぎてしまうこともあるかと思いますが、無理のない時間で切り上げていただきますようご協力ください。

◆安全に利用していただくためのお願い

第二園庭をご利用の際は、必ず保護者の方がお子さまのそばで見守ってください。
保護者の方同士でお話をされる時間も大切なひとときかと思いますが、第二園庭をご利用中は、お子さまの動きに十分目を配っていただきますようお願いいたします。特に、道路への飛び出しなどには注意が必要です。
また、園から第二園庭へ移動する際には、道路を渡る必要があります。移動の際には、必ず保護者の方が付き添い、必要に応じて手をつなぐなどして、安全に移動していただきますようお願いいたします。

◆駐車場について

平日の放課後に第二園庭をご利用の際は、第三駐車場（緑公園のとなり：北東側）をご利用ください。
園周辺の道路での乗り降り、長時間の駐車は、安全面や近隣への配慮のためお控えください。

◆遊具・道具・飲食について

第二園庭にある自然物（植物）、遊具や道具は、日々の保育の中で子どもたちが使っている大切な環境です。使用した道具は、必ず元の場所に片づけてからお帰りください。また、園児の遊びの痕跡や、翌日の保育につながる環境構成が残っている場合もあります。必要以上に動かしたり、壊したりすることのないようお願いいたします。
アレルギーへの配慮や、食べこぼしやゴミが園庭に残ってしまうことがあるため、お菓子等の飲食はご遠慮ください。

◆土曜・日曜の開放について

土曜・日曜につきましても、在園児や卒園児のご家庭にご利用いただくことは可能としたいと考えております。ただし、利用にあたっては、保護者同伴を必須とさせていただきます。

土曜・日曜の利用可能時間 土曜日 13時～17時 日曜日 10時～17時

土曜・日曜の利用については、園として利用状況を把握するため、事前申し込み制といたします。利用される場合は、利用日時、利用者等を、事前に申し込みフォームよりお知らせください。

園行事、園庭整備、天候、安全管理上の都合等により、ご利用いただけない日や時間帯がある場合もあります。その際は、園の判断にご理解をお願いいたします。



環境としてのねがい

園庭は、子どもたちが自然や人との関わりの中で、心身を動かし、さまざまな経験を重ねていく大切な場所です。また、卒園した子どもたちにとっても、園で過ごした日々を思い出しながら、また訪れたいと思える場所であってほしいと願っています。その一方で、現在は園舎改修工事により、第一園庭が使えない特別な状況にあります。園舎改修が終わり、新たな第一園庭が整っていくころには、子どもたちの遊びの場や園庭の使い方も、また少しずつ変わっていくことと思います。ご利用の様子や子どもたちの姿を受けとめながら、あらためて考えていきたいと思っております。

人間にとっても、自然界にとっても、心地良い環境を模索しつつ、在園児・卒園児・保護者の皆さまにとって、居心地良い環境であることを願っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。 みどりこども園